

ニズモクフラット

No 379

民衆同

市大支部
村南紙 6/13

63 全国西青年学生集会に結集

64 教授会連会に

65 御堂筋に

を

戦国的にノイ拔け

はじめに

4-28に至る歴史的に昂揚させた全人民のシウエネ
ルヤーは、この六月に再度は創的昂揚を示さんため
の準備を、今、着々と重ねつゝある。

4-28に至る成果は、その后、全国各州國での民
主的改進黨の前進として、また、和繩全盟府を中
心として和繩國民の生活と、否、生命を賭けにシとして
て継承され、日本帝に主との腐敗はさるる主人民
の前に現るべきものと共に、政府独占を退けつめつゝ、
一に孤立をせんとして結果としてある。

フランスに於けるブルジョアの退却、ミッドウェーを
戦で用ゐるに到つた米軍の万五千人の南へトナムたう
の敗北、南へトナム共和臨時軍政府の成立等、全
世界的に人民のシの前進と進歩、政府独占への更
なる追撃戦を証明し、その果敢を断つてこそ粉砕して
のみはなすべし。

中米と南米の由一ノ人等臨時措置
は安米の背景とその本質

63年秋に於ける一連の出来事と現在、政府独占は
70年代に於ける自らの再生産構造の強化を、自
主的防衛進出の野望を固に秘めらるゝ、全面的に
内、自らの主権の再編にのり出、目をつめた、その一
の場であるこの二つの和繩を核として、細目核中
核をのり出、日本帝に主との相対的地位の上昇を
めざらうとすること。

4月28日に提出された中米南米、そして前例のない
22日間の全米にわたる大規模な暴動は、
めざらるる全米の全米の自らの主権の再編の重要な機
会の出現を意味する。

その中、
強制的反動的な動きを醸成するところであり、70年に向
けて、戦国一貫して民主主義運動の進歩を踏んで格付
した大衆を破壊し、就中、その運動の中心は、自に主で
あった学生運動を徹底的に弾圧しようとするものである。
数回自治の否定、権限の上部集中、全盟加連自治会
の否定は、政府独占の相いゝ相対にあるのみを明らかに
示している。

が、
自らの自らの再生産構造を維持し、強化發展
させるために、大衆の学生運動の脅威を、即ち
自らの自らの再生産構造の工場として大衆の目的別格差別
化をはかること、この二つの運動に表れるものである。

この二つの運動は、
その本質は、自らの自らの再生産構造を維持し、強化發展
させるために、大衆の学生運動の脅威を、即ち
自らの自らの再生産構造の工場として大衆の目的別格差別
化をはかること、この二つの運動に表れるものである。

その中、
自らの自らの再生産構造を維持し、強化發展
させるために、大衆の学生運動の脅威を、即ち
自らの自らの再生産構造の工場として大衆の目的別格差別
化をはかること、この二つの運動に表れるものである。

